

平成 26 年度 学校だより 第 4 号

平成 26 年 6 月 30 日発行

# 北の子通信

連 電 話 27-2288

絡 FAX 27-2278

先 メール kita@suwa-ngn.ed.jp

学校教育目標:自ら考え 助け合って やりぬく子ども ①よく考えぬこう ②ともにのりこえよう ③すすんでやりぬこう ④命を大切にしよう

## かっぱがんばった運動会!

開会式の頃ぽつぽつ降っていた雨も、子どもたちのパワーで止み、予定した種目を計画通り行うことができました。ダンスでは、練習した成果が出せました。早朝から子どもたちの競技や演技に、心からの温かい声援を送って下さった保護者や地域のみなさん、本当にありがとうございました。



【達成感・成就感を味わった子どもたちの日記から】(一部抜粋)

- 今日、わたしは、ソーランぶしをがんばりました。かっぱいこえを出したり、しせいをひくくしたりしてがんばりました。れんしゅうのときは、そんなに大きなこえは出なかったし、しせいもあんまりひくくできなかったです。けれども、本ばんでは、さいごまでがんばっておどれました。(2年生)
- ぼくは、短きより走のれん習の時は4いだったけど、本番で3いになれてよかったです。おうちの人も「がんばったね」とほめてもらえてうれしかったです。(3年生)
- ぼくが運動会で一番思い出にのこっていることはリレーです。ぼくはてきチームを二人ぬかして二位まで行って1位とのさをつめました。けっかはぼくたちのチームの順位は2位でした。けどがんばって走ったのでいいと思いました。(4年生)

# 大会に出場することが自己表現！



6月22日（日）、わんぱく相撲下社秋宮大会がありました。北小は、1年から6年まで21名が参加し、優勝3名（うち1名横綱決定戦出場）、準優勝3名というすばらしい成績を修めることができました。「勝負は時の運もあり、勝敗はわからない。朝の校内練習に参加し、こうした機会に出ることが大切である。言語はなくても大きな自己表現の場でもある。」（山岡校長先生のお話）これからいろいろなことに自ら挑戦する北小の子どもたちであってほしいと思います。

## 地域を学び・地域を知る！～3年社会見学～

3年生の社会見学が20日に行われました。「全員参加できたことが一番」（山岡校長先生のご挨拶）の通り、全員が元気に学んできました。

玉川集荷場では、特産物であるセロリの集荷についてお話を聞き、新鮮なセロリをお土産にいただきました。ハケ岳自然文化園では、プラネタリウムで星空を学習し、カゴメ富士見工場では、トマトジュースが作られる過程を見学し、これまたたくさんのおみやげをいただきました。



**学校評議員会(6月21日)** 学校評議員のみなさんと懇談する「学校評議員会」が行われました。授業を参観された学校評議員の皆様から、「落ち着いて学習している」などがんばっている姿を認めていただけました。また、小中連携について、さらに進めてほしいというご意見もいただきました。



1年生が、東山田の高橋勝巳さんのお宅で七夕飾り用のささをいただきました。そして、高橋さんを始め、人権擁護委員と委員経験者の皆さんによる人権教育の人形劇で、いじめや差別などしない人権の大切さを学びました。



6年1組の子どもたちが、以前諏訪湖を見た時、ゴミが落ちていることを知り、諏訪湖をきれいになりたいと願いました。みんなで話し合い、諏訪湖清掃の計画を立て、6月27日（金）に漕艇車とみずべ公園の周辺を清掃しました。

北小のボランティア交流委員会が、6月23日（月）から27日（金）まで、アルミ缶集め週間として、アルミ缶を回収しました。回収したアルミ缶は換金して車椅子を購入し、下諏訪町特別養護老人ホーム・ハイム天白に寄贈する予定です。この活動を新聞でお知らせしたところ、地域の方からたくさんのアルミ缶をいただきました。おかげさまで予想以上の回収となりました。ありがとうございました。

### 7月の予定

7月 1日（火）	プール開き	7月10日（木）	低学年参観日
7月 7日（月）	すわらしの会①	7月11日（金）	5年休業日
7月 7日（月）	社中オープンスクール①	7月15日（火）	高学年参観日
7月 9日（水）	10（木）5年キャンプ	7月25日（金）	1学期終業式
		7月26日（土）	夏休み